

令和2年度 農山漁村振興交付金(地域活性化対策) 事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和2年度に実施された「農山漁村振興交付金(地域活性化対策)」の事業について、「農山漁村振興交付金(地域活性化対策)実施要領」(令和2年4月1日付け元農振第3632号農林水産省農村振興局長通知)第11の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和2年度に交付金事業を実施した北海道内の7地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。その結果、優良と認められる地区が5地区、低調と認められる地区が2地区との評価結果となった。

3. 各地区の評価結果

●地域活性化対策

7件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階					評価	評価コメント
				H30	R元	R2	R3	R4		
農村振興局	北海道	中標津町	なかしべつグリーンツーリズム推進協議会	●	●	■ ▽	△		C	総合的に目標の達成状況が低調と認められる。
農村振興局	北海道	今金町	ソーシャルタウン今金町推進協議会	●	●	■			A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	更別村	更別村スマート産業イノベーション協議会		●	●	○ □		A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	斜里町	斜里町スマート定住推進協議会		●	● ▽	○ □ △		C	総合的に目標の達成状況が低調と認められる。
農村振興局	北海道	岩見沢市	岩見沢市スマート定住促進協議会		●	●	○ □		A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	旭川市	西神楽地域活性化対策協議会		●	●	○ □		A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	興部町	おこっぺ地域活性化協議会			●	○ □		A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○●交付対象年度(計画) ●●交付対象年度(実施済) □●目標年度(計画) ■●目標年度(実施済)
重点指導 ▽●重点指導(通知) ▼●重点指導(通知済み) △●重点指導(結果報告予定) ▲●重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A●優良 B●良好 C●低調

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金実施要綱第6の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長: 大江靖雄(東京農業大学教授)

委員: 市田知子(明治大学教授)、加藤由紀子(北海商科大学非常勤講師)、木村宏(北海道大学教授)、森久美子(作家)

【令和3年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会

- 1 日時: 令和3年8月5日(木) 9:30~16:00
- 2 場所: 【Web会議】(東京会場)農林水産省農村振興局第4会議室、(札幌会場)北海道農政事務所 第2ビル2階会議室
- 3 議事概要
 - ① 令和3年度評価対象地区の評価方法について
本年度の評価方法について説明し、了承を得た。
 - ② 令和3年度評価対象地区の評価について
令和2年度に事業を実施した7地区について、取組概要、評価案及び評価が低調となる地区に対する重点指導案に関して説明し、質疑応答を行った。
- 4 主な意見
協議会は地域住民にとって必要な取組であるか調査を行い、活動計画の策定にあたるべきである。

第2回評価委員会

- 1 日時: 令和2年8月17日(火) 14:00~16:00
- 2 場所: 【Web会議】農林水産省農村振興局第3会議室
- 3 概要
 - ① 令和3年度評価対象地区の評価について
令和2年度に事業を実施した7地区について、評価案等に関して、了承を得た。
- 4 主な意見
SNSでの情報発信は重要であり、目標をいかに達成するか、引き続き達成状況の確認なども併せて行っていく必要がある。